タフガードスマートバルーン工法

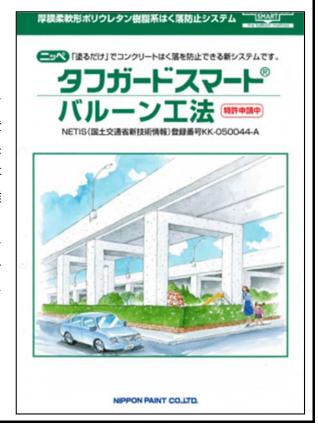
分 類	コード	((法(システム))機器・材料)					
関連	分類コード						
事例	り 集 リンク	(有 無)					
問	会 社 名	日本ペイント(株)	Т Е	L	03-3740-1220		
合	部 署	東京支店顧客営業部	F A	X	03-3740-1255		
	住 所	〒140-8677 東京都品川区南品川 4-7-16					
せ E-mail・URL		E-mail:shintaro.ishibashi	URL:http://www.nipponpaint.co.				
先	E-Mail • UKL	@nipponpaint/co.jp	/biz1/large/civic_concrete.html				
内	社 在 排 	コンクリート構造物					
	対象構造物	(橋桁、橋脚、高欄、橋台、カルバートポックス、トンネル)					
	項目	塗装					
		(コンクリートの保護、剥落防止、ノンメッシュ)					
	使 用 機 器						
容							
压	用実績	2013 年度 38 件、約 11 万 ㎡					
使		2014 年度 46 件 約 9 万 m²					

【工法の特徴】

本工法は、メッシュを必要とせず、『塗るだけ』でコンクリートはく落を防止できる工法です。

- ①優れたコンクリートはく落防止性能
- ②『塗るだけ』の施工
- ③短い工期
- ④抜群のクラック追従性・防食性

コンクリートはく落防止工法としては、繊維シート工法(ビニロンやガラスクロス等を対象構造物に貼付け)が採用されていますが、これらの工法は工程が多く、繊維シートの切断に手間が掛る事や複雑な形状や狭隘部へのシートの貼付けが困難なことから施工性の良い新工法が望まれていた。弊社は「耐荷性に優れた特殊中塗」を開発し繊維シートを使用せず『塗るだけ』ではく落防止機能を有し、工期短縮できる「タフガードスマートバルーン工法」を開発しました。



タフガードスマート® バルーン工法、

■塗装仕様

全4工程で施工が完了

工程	塗料名 (一般名称)	目標 膜厚 (µm)	標準 使用量 (kg/m)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)	シンナー名 (希釈率)		
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し施工に適した状態にする。又、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防錆、埋め戻し等の断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。							
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	ı	0.10	ローラー、ハケ等	4時間以上 ~ 7日以内	タフガードエボキシシンナー (10~20%)		
パテ	タフガードEバテN-2 (エボキシ樹脂バテ)	ı	0.40	ヘラ、コテ等	16時間以上 ~ 7日以内	-		
中塗	タフガードBD中塗#100 (厚膜乗軟形ポリウレタン樹脂塗料中塗)	1000 (A種) 500 (B種)	1.84 (A種) 0.90 (B種)	ヘラ、コテ等	16時間以上 ~ 5日以内	タフガードエポキシシンナー (0~5%)		
上塗	タフガードUD上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー、ハケ等	-	タフガードウレタンシンナー (10~20%)		

■工程写真



プライマーエ



パテエ



中塗工



上塗工

■押抜き試験



変位 10 mm以上で最大荷重 1.5kN 以上

■施工実績



首都高速高架橋

参考	文献(発表論	論文)					
特	許	取	得	有	• 無	・出願炉	資料作成日	2015年 5月